



漢字問題プリント作成ちゃん 説明書

目次

はじめに.....	2
プリントの作成・印刷.....	2
・基本の流れ	
・プリント作成設定	
採点・苦手記録.....	3
・プリントの採点	
・間違いやすい漢字	
漢字一覧・習得設定.....	5
・習得状態の設定	
問題管理・バックアップ.....	6
・データのバックアップ&復元 (JSON 方式)	
・バックアップの仕方	
・復元の仕方	
・新しい問題の追加	
・CSV ファイルから一括登録	
その他.....	12

はじめに

このアプリは小学校の漢字の問題を作って A4 のプリントに印刷し、採点と苦手な漢字の記録ができる Web アプリです。使う前に次の 3 点を知っておいてください。

- **データはブラウザの中に保存されます。**
問題、習得設定、採点結果はお使いのブラウザに自動で保存されます。別のブラウザや別のパソコンではお使いのブラウザに保存されたデータは使えません。
バックアップデータを保存しておけば、別のブラウザや別のパソコンで使うことができます。（詳しくは「問題管理・バックアップ」を参照）
- **ブラウザのキャッシュクリアなどを行うとデータが消えてしまいます。**
定期的にバックアップをしてください。（詳しくは「問題管理・バックアップ」を参照）
- **インターネットへの接続が必要です。**
画面の表示に必要な情報をネットから読み込んでいるため、オフラインでは動きません。

プリントの作成・印刷

条件を選んで問題を作成、印刷します。

基本の流れ

1. 問題数、学年、出題設定、出題タイプの条件を選びます。
出題タイプは少なくとも 1 つ選びます。
2. 画面に問題が並びます。別の問題にしたいときは、「問題を再作成」を押します。
3. 「解答を表示」で解答を確認できます。
4. 「A4 で印刷・PDF 保存」で印刷ができます。PDF として保存することもできます。

プリント作成設定

「プリント作成設定」で出題する問題の条件を選びます。

設定を変更すると、すぐに問題が作り直されます。

- **問題数**

「10問プリント」「20問プリント」から出題する問題数を選びます。

- **学年フィルター**

「全学年の漢字」、「1年生の漢字」～「6年生の漢字」から選びます。

選んだ学年の問題だけが出題されます。

- **出題設定**

次の2つをオン・オフで選べます。

- 「習った漢字のみ出題」

答えが習ったことのある漢字の問題だけを出題します。

初めからオンです。（詳しくは「漢字一覧・習得設定」を参照）

- 「間違えた漢字を優先出題」

「採点・苦手記録」で×を付けて保存した問題を優先して出題します。

（詳しくは「プリントの採点」を参照）

- **出題タイプ**

出題する問題の種類を少なくとも1つ選びます。

1つも選ばないと問題は表示されません。

- 単漢字（例：□がさく。）（例：学校に□く。）

答えの漢字が1文字の問題

初めからオンです。

- 熟語（例：□□に行く。）

答えの漢字が2文字以上続く問題

- 複合問題（例：□□に□く。）

答えが2か所以上ある問題（離れた答えの組み合わせ）

「採点・苦手記録」を使う時は、設定を変える前に採点結果を保存してください。

（詳しくは「採点・苦手記録」を参照）。

採点・苦手記録

採点できるのは「プリント作成・印刷」タブの画面に表示されている1枚のプリントだけです。
このアプリは、プリント内容の記憶はできません。

漢字問題プリント作成ちゃん
小学生～中学生対応

プリント作成・印刷 | 採点・苦手記録 | 漢字一覧・習得設定 | 問題管理・バックアップ

自動保存とバックアップについての案内
採点結果や苦手漢字のデータは、お使いのブラウザに自動保存されます。「問題管理・バックアップ」タブからバックアップファイル（JSON）を出力しておく、他端末へのデータ移行やデータ復元が行えます。

プリントの採点
印刷したプリントを解き終わったら、各問題の○×を選択して記録できます。

現在のプリント正解率
0 / 10 問 (0%)

すべて○にする | すべて×にする

① 生 せん【生（せい）】。	② 三 りんごが【三（み）】つ。	③ 川 ながい【川（かわ）】。
④ カ つよい【か（ち）から】。	⑤ 字 【字（じ）】をかく。	⑥ 見 【見（けん）】がく（く）いく。
⑦ 九 【九（く）】がつ。	⑧ 花 きれいな【花（はな）】。	⑨ 六 【六（む）】いかにあう。
⑩ 左 【左（ひだり）】のて。		

採点結果を保存する

プリントの採点

1. 問題を作成して印刷します。
2. 印刷した問題を解いてもらいます。
3. 「採点・苦手記録」で○と×を付けます。
4. 「採点結果を保存する」を押します。○×を付けただけでは記録されません。
5. 保存したあとに「問題を再作成」を押して、次の問題の作成に進みます。

⚠ 採点結果を保存するまで次の操作をしないでください

- 問題の再作成、ブラウザの再読み込み
- 問題数や学年、出題設定などを変える
- 問題の追加・編集・削除、CSV取り込み、JSON復元

いずれかを実行すると表示されている問題が更新されます。

元に戻すことはできないため、間違いやすい漢字を記録したい場合は、1プリントごとに上記の手順を実行して下さい。

間違いやすい漢字

採点で×を付けた漢字が記録されます。

❗ 間違いやすい漢字 (全 10 問) すべて選択

全学年の漢字

間違えた回数が多い順

☐ 1年 からだを【休:やす】める。 正解: 0回 / 不正解: 2回 苦手解除	☐ 1年 【休:きゅう】けい。 正解: 0回 / 不正解: 2回 苦手解除	☐ 1年 【金:きん】メダル。 正解: 0回 / 不正解: 2回 苦手解除
☐ 1年 みかんが【八:やっ】つ。 正解: 0回 / 不正解: 2回 苦手解除	☐ 1年 【木:もく】ようび。 正解: 0回 / 不正解: 2回 苦手解除	☐ 1年 【三:さん】にん。 正解: 1回 / 不正解: 1回 苦手解除
☐ 1年 おおきな【耳:みみ】。 正解: 1回 / 不正解: 1回 苦手解除	☐ 1年 いちにち【中:じゅう】。 正解: 1回 / 不正解: 1回 苦手解除	☐ 1年 【生:い】きものをみる。 正解: 1回 / 不正解: 1回 苦手解除
☐ 1年 【生:なま】のさかな。 正解: 1回 / 不正解: 1回 苦手解除		

- 「プリント作成・印刷」で、「間違えた漢字を優先出題」にチェックを入れた場合、間違いやすい漢字に登録されている漢字問題が優先出題されます。
- 漢字を覚えたら苦手解除することで、間違いやすい漢字の一覧から除外されます。
- 間違いやすい漢字は問題文ごとに登録されます。

同じ漢字の読み方でも問題文が複数ある場合、×を付けた問題のみが登録されます。

(例: 「車がうごく。」と「車がはしる。」の場合、同じ「車」が答えとなるが、×を付けた問題だけが登録される。)

漢字一覧・習得設定

漢字ごとに「習った」「未習」を設定します。

漢

漢字問題プリント作成ちゃん

小学校1～6年生対応

プリント作成・印刷

採点・苦手記録

漢字一覧・習得設定

問題管理・バックアップ

□ 小学校で習う漢字一覧・習得設定 (全 1,026 字)

全体習得率
0 / 1,026 字 (0%)

全学年の漢字 (1,026字) ▾

全ての漢字 ▾

漢字を検索

表示中の漢字を全てチェックする

表示中の漢字のチェックを全て外す

1年生 一 問題数: 2 問	1年生 右 問題数: 2 問	1年生 雨 問題数: 2 問	1年生 円 問題数: 1 問	1年生 王 問題数: 1 問	1年生 音 問題数: 3 問
1年生 下 問題数: 6 問	1年生 火 問題数: 2 問	1年生 花 問題数: 2 問	1年生 貝 問題数: 1 問	1年生 学 問題数: 3 問	1年生 気 問題数: 1 問

習得状態の設定

- 習った漢字にチェックを入れることで「習った漢字」として登録ができます。
- 「プリント作成・印刷」の「出題設定」は「習った漢字のみ出題」が初めからオンの状態です。答えが未習の漢字の問題は出題されません。
- 習得設定を変えても、表示中のプリントは自動では作り直されません。
「問題を再作成」を押すか、出題設定などを変更することにより更新されます。

問題管理・バックアップ

問題の作成や削除、データのバックアップや復元ができます。



データのバックアップ&復元 (JSON 方式)

データを守るために定期的に「バックアップ (JSON ファイル) を出力」を実行してください。

バックアップの仕方

1. 「バックアップデータを出力 (JSON)」を押します。
2. `kanji_app_backup_2026-10-03.json` のような名前のファイルが保存されます。
名前の日付はパソコンの時刻 (日本時間) になります。

復元の仕方

1. 「バックアップデータから復元 (JSON)」を押します。
2. 保存した JSON ファイルを選択します。
3. 確認画面に、「現在の問題〇〇件を、バックアップの問題〇〇件に置き換えます」という件数が出ます。件数が合っているかを確認してください。
4. 問題がなければ「復元する」を押します。やめるときは「キャンセル」を押します。

⚠ 復元の注意

- 復元すると現在の問題と習得設定がすべて置き換わり元に戻せません。
- バックアップデータの問題が0件のときは、「現在の問題がすべて消えます」という強い警告が出ます。
- 復元には、このアプリで出力したファイルだけを使ってください。
手動で書き換えたファイルや他のアプリのファイルを読み込むと画面が正しく表示されなくなることがあります。

新しい問題の追加

問題文を入力し、漢字ごとに「よみ」を設定します。

+ 新しい問題を追加

学年 1年生 問題文 ※10～14文字以内を目安に問題を作成して下さい。
例: 車が動く。

登録する問題のプレビュー (プリント縦書き表示イメージ)

+ 問題を追加する

「①漢字のみをマスに書く (標準)」

1. 学年を選び、問題文を入力します。(例: 車が動く。)
2. 文中の漢字がバッジとして並びます。
答えにする漢字のバッジ (「よみ未設定」) を押します。

学年 1年生 問題文 ※10～14文字以内を目安に問題を作成して下さい。
車が動く。

文中の漢字・熟語を選択して漢字の「よみ」を設定してください。

車 (よみ未設定) 動 (よみ未設定)

3. 「よみ」の設定で、「ひらがな」欄に漢字のよみを入力します。

「車」のよみ設定

ひらがな (よみ または よみ+送り仮名)
くるま

解答形式
① 漢字のみをマスに書く (標準)

キャンセル 設定を反映

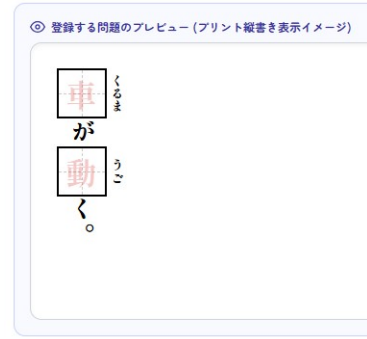
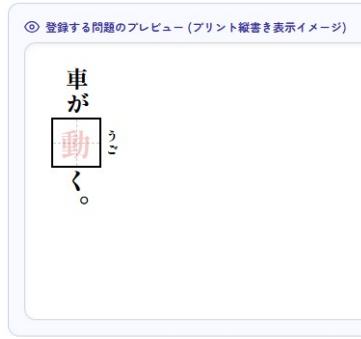
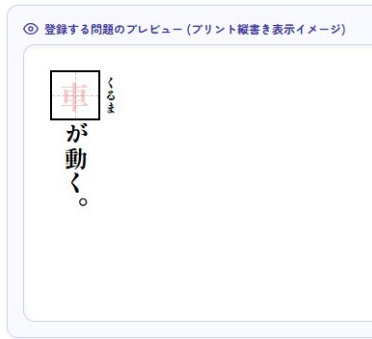
「動」のよみ設定

ひらがな (よみ または よみ+送り仮名)
うご

解答形式
① 漢字のみをマスに書く (標準)

キャンセル 設定を反映

4. プレビューで印刷のイメージを確認して、「問題を追加する」を押します。



- ・「よみ」を設定しない漢字は、答えにならず、そのまま文字として印刷されます。
- ・問題文は、10～14文字を目安に作成してください。（長い問題文は、印刷でマスからはみ出したり、切れたりすることがあります。）

「②漢字+送り仮名をカッコ〔 〕内に書く」

1. 学年を選び、問題文を入力します。例：（車が動く。）
2. 文中の漢字がバッジとして並びます。
答えにする漢字のバッジ（「よみ未設定」）を押します。
3. 「よみ」の設定で、「②漢字+送り仮名をカッコ〔 〕内に書く」を選択し、「ひらがな」欄に送り仮名を含めて入力します。（「カッコに入れる送り仮名の文字数」は、基本的に「自動」のまま変更しなくて問題ありません。）

「動」のよみ設定

ひらがな（よみ または よみ+送り仮名）

うごく

解答形式

② 漢字+送り仮名をカッコ〔 〕内に書く

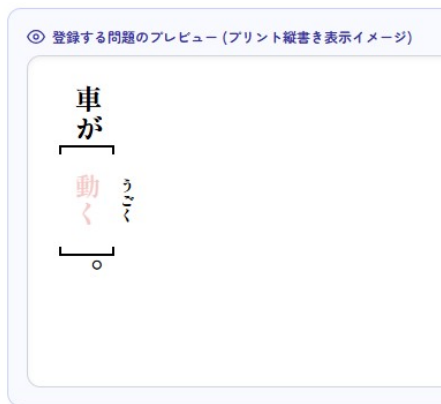
カッコに入れる送り仮名の文字数

自動 - 自動 +

※「自動」はよみと本文を照合して送り仮名を自動吸い込みします。0にすると送り仮名は全て枠外に出ます。

このマス設定を解除 キャンセル 設定を反映

4. プレビューで印刷のイメージを確認して、「問題を追加する」を押します。



熟語（2文字以上の漢字）など

熟語など、漢字が2文字以上続くまとまりは、まとめて1つの答えにできます。

+ 新しい問題を追加

学年

1年生

問題文

※10～14文字以内を目安に問題を作成して下さい。

待合室

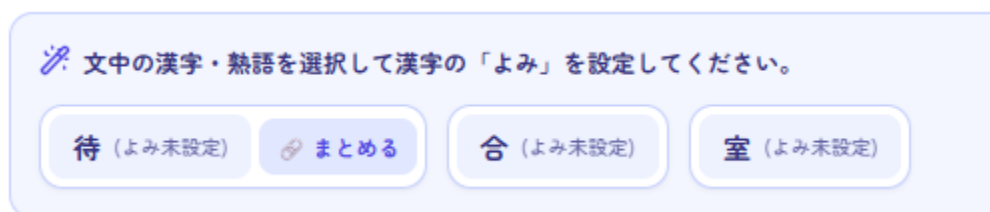
文中の漢字・熟語を選択して漢字の「よみ」を設定してください。

待合室 (よみ未設定)

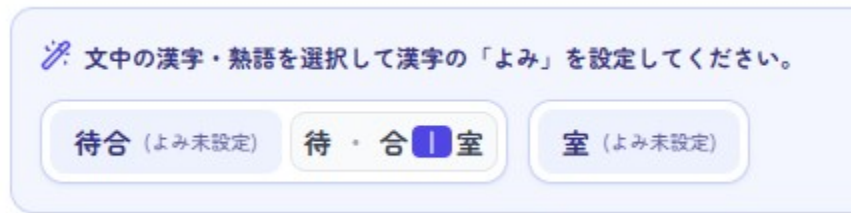
分解

待・合・室

- 「 分解」を押すと、1文字ずつの答えにできます。「 まとめる」で元に戻せます。



- 3文字以上のまとまりでは、文字と文字の間に、区切りボタン（「・」）が出ます。押すと「|」になり、区切った範囲を、それぞれ別の部分として扱えます。



例：「待合室」の「合」と「室」の間を区切ると、「待合」が1つの答え、「室」がそのままの文字になります。区切りがあるあいだは、「 分解」と「 まとめる」は出ません。「|」を全部押すと再度「 分解」が出ます。

⚠ 注意

- 問題を追加しただけでは習得設定は変わりません。
- 答えの漢字と漢字の間にひらがなが入る言葉（取り組む、思い出すなど）は、個別の解答欄となり、まとめることはできません。
例：漢字+送り仮名で作成した際、【とり】【くむ】となり、【とりくむ】と1つにまとめることはできません。

CSV ファイルから一括登録

CSVで作成したデータの問題をまとめて登録できます。登録の前に確認画面が出るので、中止すれば何も登録されません。（UTF-8、Shift_JISに対応）

CSVの書き方

- 列は、学年、問題文の2つです。1行目の見出しがない場合、1行目から問題として読み込みます。（テンプレートをダウンロードできます。）
- 問題文は、答えにする漢字を【答え:よみ】と書きます。
例：【山:やま】がある。→ 問題文の表示：□がある。
例：【遠:とお】い。と書きます。→ 問題文の表示：□い。
- 送り仮名を含めて答えにするときは、【答え:よみと送り仮名:full_bracket】と書きます。
例：駅まで【遠い:とおい:full_bracket】。→ 問題文の表示：駅まで []。

学年の列

- 1~6（半角または全角の数字）を入力します。
1年、1年生と入力してもデータは取り込めます。
- 空欄、1~6以外の数字、文字のみなど上記以外で入力されている場合、データは取り込まれずに「学年が読み取れません（1~6で指定してください）」と表示されます。

確認画面の理由とラベル

ラベル	意味	例
重複	登録済みの問題と同じ、またはCSVの中で重複している。自動で除かれます	同じ学年で同じ問題文
除外	取り込みません	学年が読み取れない 問題文が正しく入力されていない (full_bracketの問題作成は特に注意)
警告	取り込めますが、確認が必要です	【 】の中に漢字がない 指定より上の学年の漢字が使用されている (例：1年生の問題で2年生以上の漢字が含まれている) 小学校で習わない漢字が含まれている 【 】の書き方の間違いがある

下記のように【 】の書き方が間違えている場合、警告がでます。

- full_bracketのスペルが間違っている
例：【遠い:とおい:full_brake】
- 【 】の入力が全て間違えていて、1つも読み取ることができない
- 【 】の書き方が正しくない部分がある
(例：【山やま】 → 「:」が抜けている、【山:やま → 】がない)

登録実行前に表示されるボタン

- **取り込みを中止**
何も登録しません。
- **警告のない〇〇件のみ登録**
警告のある行の問題は登録しません。
- **登録可能な〇〇件を登録**
警告のある行も問題として登録します。

行番号と習得設定

- 空白の行やセル内に改行があると、確認画面で表示される「〇〇行目」が、実際の行とずれることがあります。
- CSVを取り込み、問題を追加しただけでは習得設定は変わりません。

その他

- 画面右下の通知は、エラーは約7秒、それ以外は約3秒で消えます。
エラーを見逃さないようにしてください。
- プログラム経験が全くない人間が、0からAIと作成したWebアプリです。不具合のない完璧なものか？と聞かれると自信をもって答えることはできません。動作確認、修正作業などは行っていますが、不具合が発生する可能性があります。ご理解いただくと幸いです。

作成日：2026年10月3日 作成者：とし